

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2012.11.19

No.2058

No.16



出席率 会員48名中32名

先々週の出席率 91.30%

先週のメイクアップ 11/15 三條東RCへ
野島廣一郎君 野中 悟君 佐々木常行君
田中悌司君
11/17 地区大会、RI会長代理歓迎晩餐会（長岡）へ
馬場信彦君 坂井範夫君 丸山征夫君
鈴木 武君
11/18 地区大会（長岡）へ
馬場信彦君 坂井範夫君 丸山征夫君
鈴木 武君 赤塚 寧君 荒澤威彦君
馬場一敏君 銅冶康之君 平松修之君
星野健司君 熊倉高志君 永桶俊一君
荻澤喜一郎君 西巻克郎君 野崎正明君
齋藤嘉一君 鈴木囿彦君 高橋祐介君
渡邊光郎君 吉井正孝君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長
坂井範夫

皆さん、こんにちは。

いよいよ冬将軍の到来です。粟ヶ岳、守門山もいつの間にか雪をいただいております。どうぞ、皆様には体に気をつけてお過ごし下さいますように。

17、18日と地区大会が長岡で開催されました。大会第1日目 17日(土)は、馬場信彦さん、鈴木武さん、丸山征夫さんと私の4名で参加致しました。13:00 開会、RI会長代理の北 清治さんの挨拶並びに田中作次RI会長のメッセージ紹介とRI現況報告がありました。

北 清治さんは、浦和東RCのメンバー、2004~05年度第2770地区ガバナーを務められ、その後もロータリーの様々な役職で奔走されておられます。田中RI会長就任にあたっても尽力された方で、奥様とお二人とも新潟県ご出身です。

その後、地区委員長（9委員会）の報告、そして「国際情勢とロータリーの役割」のテーマのもとセミナーが開かれました。講師は、長岡市国際交流センター“地域広場”センター長の羽賀友信氏。第2日目にも講演会がございましたが、両日とも素晴らしいお話で、大変勉強になりました。

2日目の講演内容等につきましては、この後ご発表いただく方々にお任せし、私は、このセミナーについてご紹介したいと思います。



四つのテスト

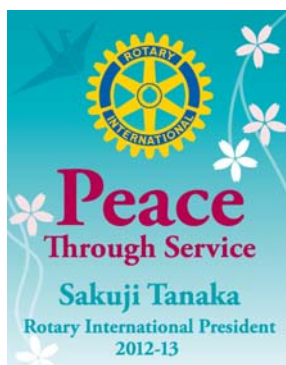
一言行はこれに照らしてから一

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]

第2560地区ガバナー 鈴木 重彦 [長岡]

第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]

会長 坂井 範夫

幹事 丸山 征夫

S A A 永桶 俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

世界60カ国に行かれ体験されたお話でした。特に南スーダン、アフガニスタンの話は興味深いものでした。マスコミで紹介されていることと現実は大いぶ違うということ、そういう国の大半は親日で、非常に日本の力を必要としているということ、また、物資が無くても皆生き生きと生活していること・・・いろいろな知らないことを話されました。そして、日本の援助は教育を主体にして地味ですが国民に大変喜ばれているとのことでした。日本は主にインフラ整備等に援助をしていますが、中国は箱物と資源関係が主で、国民は何かが盗まれているような感じを抱いているそうです。しかし、中国の一般人がアフリカへ進出して商売をしているのを見ると日本人は根性で負けていると感じるとのことでした。

18日(日)には20名の方々よりご参加いただきました。朝、三条を8:00出発、三条帰着は19:30と長い長い、そして寒い寒い一日、大変ご苦労様でした。ご協力ありがとうございました。また、この後、荒澤さん、熊倉さんよりご報告いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 11月19日 10,000円
今年度累計 367,000 ～

坂井君 昨日は地区大会参加の皆さん、大変寒い中ご苦労様でした。17日、18日の講師のお二人の話、大変参考になりました。

丸山(征)君 地区大会、出席された方々、大変ご苦労様でした。とても寒い会場でした。

鈴木(囿)君 ①「信金中央支店」は13日の竣工式に続き、今朝の開店、真におめでとうございました。②昨日の長岡での「地区大会」、大変お世話になりました。

西潟君 本日、中央支店がオープンいたしました。今後ともご愛顧の程よろしく願いいたします。

坪井君 寒くなりました。BOXに協力いたします。

安達君、渡邊(久)君 都合により早退させていただきます。BOXに協力！

齋藤君、滝口君、銅冶君 BOXに協力いたします。

Club Forum 

地区大会報告会



クラブフォーラム

11月17日(土)
11月18日(日)

大会第1日目、RI会長代理歓迎晩餐会
大会第2日目：本会議

於：長岡グランドホテル
於：アオーレ長岡

ガバナーメッセージ

地区大会に寄せて

RI第2560地区ガバナー 鈴木重吉

本日はご多用の中、新潟県知事 泉田裕彦様、地元長岡市長 森民夫様、長岡商工会議所会頭 丸山智様、国際ロータリー会長代理 北清治ご夫妻様を始めとするご来賓の皆様、そして同期ガバナーや多くのロータリアンの皆様からご参加いただき大会に花を添えていただきましたことに深く感謝申し上げますと共に、本日まで一丸となって取り組んでいただきました長岡地域4ロータリークラブの皆様にも心から深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、『奉仕を通じて平和を』この深遠なるテーマを具現する為に、私は日々の生活の中に恕の精神が必要と訴え、地区のテーマを『恕の心を以って・奉仕を通じて平和を』といたしました。

今大会は、皆様とともに「より深くロータリーの友情と英知を結集する機会」になればと願っております。私達を取り巻く様々な問題に目をそらすことなく「真正面から凛として」立ち向かわねばなりません。私達には未来の為になんとしても守るべきものをしっかりと守って行く義務があります。

そうした視点から大会の記念講演会には涌井雅之氏をお迎えして「考えよう・育もう！自然と命」をテーマに、多くの市民の皆様からもご参加いただきますようご案内させていただきました。

緑の地球を守るために必要な人間と自然と共生の在り方、更には、世界平和実現への願いは、ロータリーの究極目標であります。

その悲願達成の為に日本のロータリーとして自覚せねばならないこととして、山紫水明の国 日本、自然に抱かれ共生する術を知る国 日本、原爆による人類史上どの国も経験しなかった「悲惨な過去を知る」日本、が世界の誰よりも先頭に立って指し示さねばならない『平和への道筋』。

ここに思いを致す為にも、我々は愛すべきふる里の豊かな自然に感謝し、次世代に繋げる努力をせねばなりません。本日の地区大会がそのことを意識する意義深い一日となりますことを祈念いたします。



講演 11・17 (土)



国際情勢と
ロータリーの役割

羽賀友信

長岡市国際交流センター
「地球広場」センター長

1950年新潟県長岡市生まれ。
1980年カンボジア難民救援医療プロジェクト（現国際緊急援助隊の原型）に緒方貞子らと共に参加し、国境地帯で病院を運営。帰国後、パレスチナ、アフガニスタン、アセアン（気候変動）、ブータン、ヨルダン、スーダン・南スーダンなどで国際協力にかかわる。

現職（2002年より）では、多文化共生社会を目指し「出会→交流→協働」をコンセプトとした地域づくり、グローバルな人づくりを多面的にコーディネートし、協働による地域力を世界に発信している。

中越地震（2004年）、中越沖地震（2007年）の際は外国人被災者の救援に奔走、以来、災害時救援の普及活動やスマトラ沖地震、四川大地震からの復興にも尽力。

市民協働ネットワーク長岡代表理事、まちなかキャンパス長岡学長、長岡市教育委員、（財）米百俵財団評議員、（社）中越防災安全推進機構理事、JICA 地球ひろば国際協力サポーター、新潟県青年海外協力隊を育てる会副会長、NPO 多文化共生マネージャー協議会理事等々を兼職。

外務大臣感謝、2008年 JICA 理事長（緒方貞子）賞受賞、地域づくり総務大臣表彰。2009年長岡市表彰。現在は東日本大震災バックアップセンター（長岡）の代表として現地支援（陸前高田）・受入支援（南相馬市）を継続実施中。

※羽賀友信様を2013年3月12日（火）開催の「4RC合同夜例会」（14:00～17:50）
講演会講師としてお招きすることとなりました。

記念講演 11・18 (日)

考えよう・育もう！
自然と命

涌井雅之

東京都市大学教授
造園家



造園・ランドスケープアーキテクトとして「景観十年、風景百年、風土千年」と唱え、人と自然の空間的共存をテーマに多くの作品や計画に携わっている。今という時代を「農業革命」「産業革命」に次ぐ人類第三の革命「環境革命」の時代と捉え、地球環境問題、とりわけ生態系サービス（生物多様性）を巡る人と自然の持続的未来へ。戦略的方向を探りつつ、「地球は囲われたエデン」と説く。

昭和20年11月22日鎌倉市生まれ
平成2年9月 国土庁水源地域対策アドバイザー
平成3年6月 社団法人国際観光施設協会副会長（現）
平成9年5月 社団法人日本造園学会顧問（現）
平成17年 愛・地球博会場演出総合プロデューサー

出身大学 東京農業大学農学部造園学科
所属学会 日本造園学会、日本レクリエーション学会、日本イベント学会
著書 景観創造のデザイン開発ロケット他
受賞歴 東京農業大学「造園大賞」、日本造園修景協会「下山奨励賞」、日本造園学会「日本造園学科賞」、国土交通大臣表彰黄綬褒章

●現在出演番組
毎日放送「サンデーモーニング」コメンテーター
（日曜日 8:00～10:00）
TBS「やじうまテレビ！」コメンテーター
（隔週火曜日 6:00～8:00）
テレビ朝日「ちちんぷいぷい」コメンテーター

「2012－13年度地区大会第2日目に参加して」

★ 荒澤 威彦 会員



う～ん寒い！こんな言葉で始まって最後まで寒い一日でした。会場はアオーレ長岡。巨大な体育館のなかでこの冬一番の冷え込みの日、暖房など効く様子もないまま当クラブは入り口の風通しのよい席にて開会しました。

北清治RI会長代理の話の中で日本全国共通の問題点である会員拡大について触れられていました。世界的には女性会員は全体の17.8%になっていますが、日本は未だ5%程度と一向に増えていません。各クラブにおかれましては、今後の会員拡大は女性を抜きにしてはできない。ぜひとも再度検討をしてほしいとの指示がありました。

ふと周りを見渡すと相変わらずの寒さに震え、このままでは当クラブ全員冬山遭難するかと思ひ、早速ドラッグストアにて使い捨てカイロを調達。みんなで耐え忍んでいました。

その後は各報告、表彰と午前の部終了。

この日の楽しみの一つの昼食タイム。蓋を開けたとたん全員無言！お察しください。

午後の講演会は都市環境の造園家、涌井雅之氏による自然との共生都市づくりの話をお聞きしました。講演会は市民開放（入場無料）にて行われ、ロータリーの広報的役割もできて大変素晴らしいことと思ひました。その後も会場の外のほう（寒さはもっと厳しい）で、これも市民に聞いていただけるようにしてマーチングバンドのステージと長岡大花火を映し出す大きなモニターに感動でした。地元地域の紹介と市民を巻き込んだ素晴らしい演出でした。記念品は長岡大和屋さんの紅白まんじゅう各色1個ずつでした。



例会後、原稿依頼を受けたこともあり、例会時の話との内容が若干異なることをお許しください。

本大会テーマは“恕の心を以って奉仕を通じて平和を”と題し、会場をアオーレ長岡にて行われました。

全体を通しては通常通りの進行であったと思いますが、何年か大会に参加させていただいた中で感じたことは、ここ数年プログラム冊子がコンパクトになったことに象徴されるように、内容がいい意味でシンプル、コンパクトになったことです。アトラクションのウィンドアンサンブルと声楽合奏オペラでは、地元長岡市を拠点に活動する社会人を中心とした皆さんの演奏といった、地域の参加も考慮した内容であることに加え、記念講演でも一般市民を無料招待するといった地域に根差したロータリー活動を感じることができたのではと思います。

記念講演では、テレビで関口宏さんの司会で日曜日放送の「サンデーモーニング」でコメンテーターをされている、ランドスケープアーキテクトの涌井雅之氏を講師に迎え、「考えよう・育もう！自然と命」と題し、講演が行われました。造園家の涌井さんは、景観 10 年、風景 100 年、風土 1000 年と話され、産業革命以降の人類の地球破壊への道についての様々な例をパワーポイントで説明されました。

自然との共生は、四季折々の中で暮らす日本人の得意とするところで、なかでも風については、風景、風土、風情、気風、風合い等、といった自然だけでないことばにも使われていることに興味を覚えました。ロータリアンでなくとも考えさせられた講演でした。



Birthday



12月のお祝い



誕生日



- ◆ 会員誕生 11日 鈴木罔彦君 25日 大溪秀夫君
- ◆ 夫人誕生 5日 赤塚康子(寧)さん 19日 坂井洋子(範夫)さん
22日 渡辺由美(俊明)さん 23日 坂本満寿子(洋司)さん
- ◆ 結婚記念 25日 野水孝男君・智恵子さん

* おめでとうございます *

次週例会 12月10日 通常例会 「卓話」 加藤峰孝会員

次々週例会 12月17日 夜例会 「忘年家族会」 18:30~ 於: シオワールドVIP



表紙について

あの日の一枚

・・・「創立10周年記念式典・祝賀パーティ」

独唱 市田キヨ子先生(武蔵野音大教授)

1978年6月4日於: 三条市厚生福社会館

三条南ロータリークラブ週報

2012.11.19

No.2058 No.16